

# 食育だより

2019年(平成31年)  
1月号  
甲斐市立竜王東小学校

3学期が始まりましたが、みなさんは、どんな目標を持ってスタートしたでしょうか？  
今年も給食室はみなさんに喜ばれるような給食を作っていきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。

## ♣1月24日(木)は「給食記念日」です♣

### ～学校給食について知ろう！～

1月24日～30日は、全国学校給食週間です。  
東小学校では、1月16日～24日を給食週間とし、給食が始まった頃の献立から今の給食献立までを実施します。



この機会に学校給食の始まりについて知りましょう。第二次世界大戦により、日本中が食糧不足で、多くの子どもたちが栄養失調になりました。戦後、ララ(アジア救済公認団体)から、緊急に脱脂粉乳等が配られ、昭和21年12月24日に再び学校給食が始まりました。

この日が学校給食の誕生にあたりますが、冬休みになるため1ヶ月のばしで、1月24日を「学校給食の記念日」としました。  
この日から1週間は「学校給食週間」としています。給食について考える大切な週間です。普段、当たり前

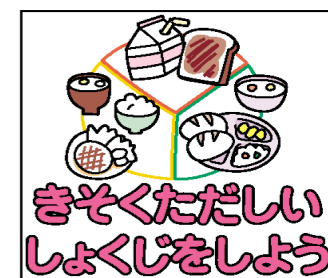


べ物を食べていますが、食べられることへの感謝と、食べるまでに関わってくれている人たちへ感謝しましょう。

## 【学校給食の役割とは?】

食べるだけではもったいない!!

学校給食の始まりは、貧困児童を栄養不足から救うためのものでした。しかし、今では、栄養補給の役割のほかにも、食品を選択する能力、食事のマナー、感謝の心、地域の食材や郷土食などについて学ぶ教材としての役割もあります。給食を味わいながら、食に関する知識をどんどん身につけていきましょう!



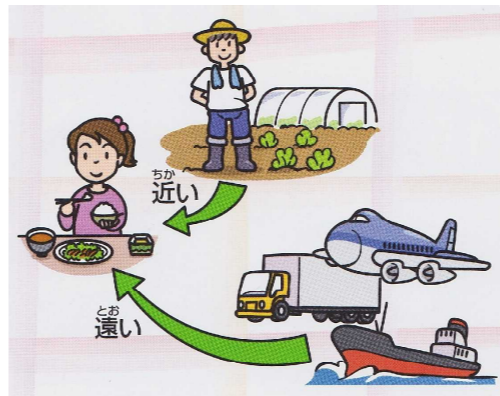
## 【地域の食べものを知ろう】

### 【地産地消とは?】

「食べる人」と「作る人」の距離が近い、「地産地消」とは、「地域生産・地域消費」を短くした言葉で、その地域でとれる農産物や水産物をその地域で消費することです。“暮らしている地域でとれる安全・安心な物を食べよう”とされています。



### 【新鮮で安心】



地産地消では、生産物を輸送する時間が短くてすみます。また、身近でつくられているので、どのような人が、どのような場所で、どのようにつくっているかがすぐわかります。つまり、新鮮な食べ物を安心して食べることができます。